

第3期行財政改革プログラム 個別取組工程表

取組番号		1-2-8	取組項目名		認知症サポーターの養成による地域活動の推進					
所管		健康福祉		局	長寿社会		部	長寿支援		課
〔P〕 取組内容	実施内容	認知症について正しく理解し、あたたかく見守る認知症サポーターを養成し、安心して住み続けるまちづくりをめざします。年間約9,000人の養成を目途に小学生等も含めた対象の拡充、サポーターの地域での活動を積極的に推進します。								
	目標	H30	市内の累計サポーター養成数 65,300人							
		R1	市内の累計サポーター養成数 74,600人							
		R2	市内の累計サポーター養成数 84,000人(人口の10%)							
〔D〕 実績・進捗状況	H30	認知症サポーター養成講座の開催・開催支援や、養成講座の講師となる「キャラバン・メイト」の養成、小学校等を対象とした「キッズ・サポーター養成講座」の推進など、各種取組を継続して実施。 市内の認知症サポーター養成数 66,560人(累計:平成31年3月末時点)								
		H30の達成度	b	〔基準〕 a:上回って(前倒しで)達成 b:達成 c:概ね達成 d:未達成						
	R1	認知症サポーター養成講座の開催・開催支援や、養成講座の講師となる「キャラバン・メイト」の養成、小学校等を対象とした「キッズ・サポーター養成講座」の推進など、各種取組を継続して実施。 市内の認知症サポーター養成数 75,032人 (累計:令和2年3月末時点)								
		R1の達成度	b	〔基準〕 a:上回って(前倒しで)達成 b:達成 c:概ね達成 d:未達成						
		H30～R1の達成度	b	〔基準〕 a:上回って(前倒しで)達成 b:達成 c:概ね達成 d:未達成						
	R2	認知症サポーター養成講座の開催・開催支援や、養成講座の講師となる「キャラバン・メイト」の養成、小学校等を対象とした「キッズ・サポーター養成講座」の推進など、各種取組を継続して実施。 市内の認知症サポーター養成数 77,623人(累計:令和3年3月末時点)								
		R2の達成度	c	〔基準〕 a:上回って(前倒しで)達成 b:達成 c:概ね達成 d:未達成						
		H30～R2の達成度	c	〔基準〕 a:上回って(前倒しで)達成 b:達成 c:概ね達成 d:未達成						
	行革効果額の見込み及び実績			平成30年度		令和元年度		令和2年度		
		見込み		-	百万円	-	百万円	-	百万円	
実績			-	百万円	-	百万円	-	百万円		
〔C〕 評価	評価	B	〔基準〕 S:優良 A:良好 B:普通 C:不良							
	課題分析	令和元・2年度では、新型コロナウイルスの影響があり、認知症サポーター養成講座の開催数が激減し、サポータ養成数も大きく減っている。しかしながら、新型コロナウイルスの影響が大きくありながらも、達成率92%と一定評価できる達成率となっている。								
〔A〕 改善策	今後はオンラインでの開催を含め、新型コロナウイルスの影響下でも実施できるよう検討していく。									
備考										